

CVS統計年間動向 (2007年1~12月)

本統計はJFA正会員11社を対象としている。

《全店ベース売上高》

全店ベースの売上高は、たばこ増税に対する駆け込み需要の反動の影響を受け前年同月比2.0%となった6月度を除き、プラスで推移した。なお、全店ベースの年間売上高は7兆3,631億円(前年比1.3%)となった。

《既存店ベース売上高》

既存店ベースの売上高は、天候要因や前年同月1回であった三連休が2回あったことが影響し0.1%のプラスとなった9月度を除き、マイナスで推移した。年間平均伸び率は1.0%となり、前年の平均伸び率2.4%より1.4ポイントの改善を見た。なお、既存店ベースの年間売上高は6兆8,134億円(前年比1.0%)となった。

《店舗数》

店舗数の伸びは前年比0.8%プラス(純増313店)となり、前年の伸び率1.6%(純増739店)を下回った。なお、12月末現在の店舗数は4万929店である。

《来店客数》

全店ベースでは年間を通してプラスに推移し、年間来店客数は125億441万人(前年比2.2%)となった。

既存店ベースでは3月・4月・7月・12月と前年割れとなったものの、他の月はいずれもプラスで推移し、年間来店客数は116億4,111万人(前年比0.1%)となった。

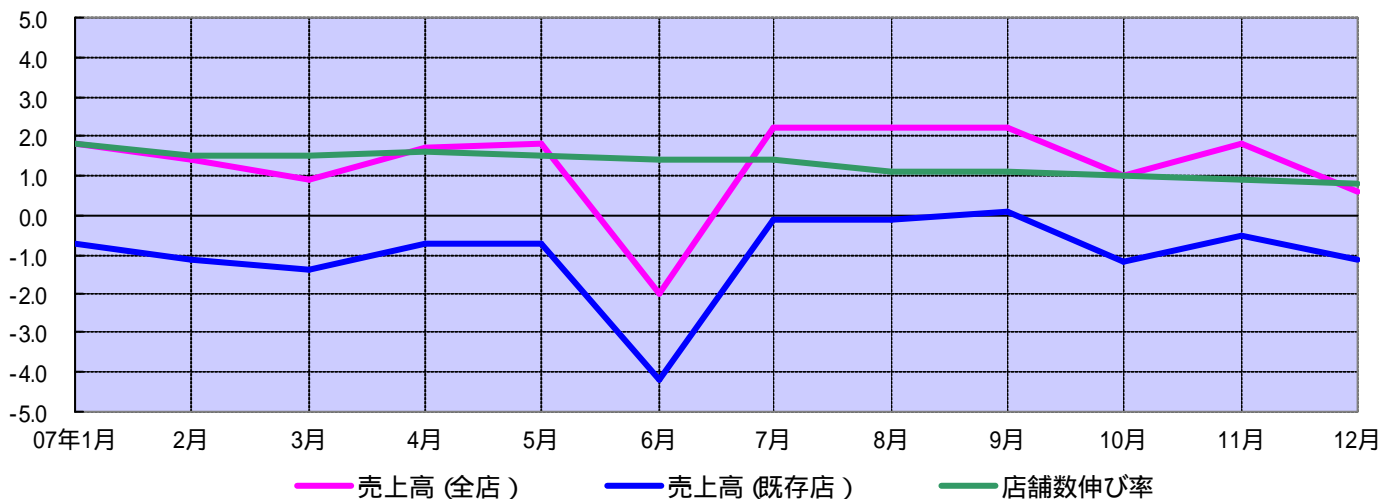
《客単価》

全店・既存店とも前年同月のたばこ増税に伴う買い控えの反動によりプラスとなった7月度を除き、マイナスで推移した。

全店ベースでは年間平均客単価は588.8円(前年比0.8%)となった。

既存店ベースでは年間平均客単価は585.3円(前年比1.1%)となった。

売上高 & 店舗数伸び率推移



客数 & 客単価伸び率推移

